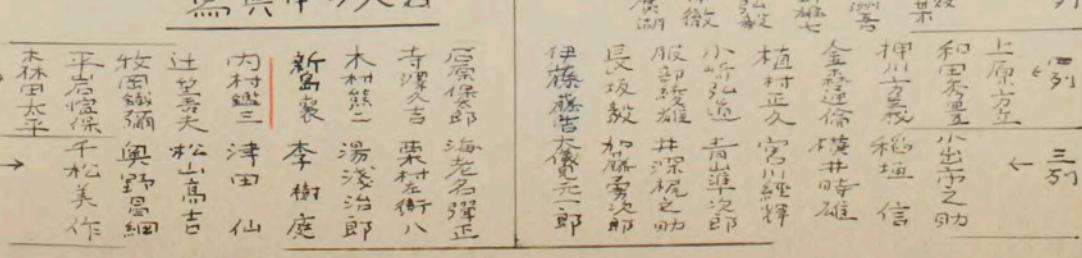
1883年（明治十六年）五月八日 ～ 九月十二日．

第三回全國基督信徒大會

初めの三日間は築地新栄教会にて各委事に當り其三十余名の代表者（上図）親睦座会を開く。

代表者は 津田仙 を始め 新島襄(同志) 金森通倫(熊山) 宮川経輝(大阪) 内村鑑三(札幌) 木村熊二(東京) 小崎弘道(東京) 等の三十数名。

二日目午后の演説会は 築地、井生村楼に開き 内村鑑三(廿三歳)の『空の鳥と野の百合』と題する演説はあった。

寫眞中の人名